

議会報告会 報告書

地域名	広谷地区		
年月日	平成 22 年 10 月 20 日	会場名	養父公民館
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 15 分
参加数	男 14 人	女 0 人	合計 14 人
班 長	西谷昭徳		司会者 西谷昭徳
報告者	藤原敏憲、森本茂行、北尾行雄		書記 藤原敏憲、森本茂行、北尾行雄
班員名	西谷昭徳、藤原敏憲、森本茂行、北尾行雄		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<ul style="list-style-type: none"> ① 火葬場の工事監理を職員が行うとはどういうことか。 ② 公立八鹿病院の赤字の要因と医師確保対策はどのようにしているのか。 ③ 未収金が増加しているがその対策をどう考えているのか。 ④ 国際スキー場の運営資金の取扱いは。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 入札事務に問題があったため、設計業者に監理をさせずに職員が対応する。 ② 医師不足に伴い患者が減り、それに伴い収入が大幅減となっていることが要因。医師確保のために、病院・市・議会が一体となって取り組んでいる。 ③ 担当部署と収納対策室が回収に努力している。議員も絶えず監視している。 ④ 補助金、貸付金で不足を補填している。 	
意見交換会での質疑	<ul style="list-style-type: none"> ① 議会に会派ができていますが、その状況はどうか。 ② 実質公債費比率の今後の見通しはどうか。少しずつでも改善されつつあるのか。 ③ 年々高齢化率も高くなり、安心して暮らせる養父市を作ってほしい。特養入所待機者が多い。対策は。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 5会派あり、それぞれで勉強会、研究会などを行い、積極的に取り組んでいる。 ② 平成 20 年度より 1.8%下がり、平成 21 年度は 21.6%、平成 22 年度は 20%割りそうである。 ③ 不安を解消するため、新規の介護福祉施設を新設する計画を進めている。待機者の実態は認識しているが、直ちに解消は出来ない。 	
その他(提言など)	<ul style="list-style-type: none"> ① 国・県の政治家は国民の苦勞を知っていない。小さな行政で頑張っている養父市の議員に頭が下がる。 		
備考 (今後の改善点等)			
参加者が少なくなっている。会場の設定等を検討する必要がある。			

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 22 年 10 月 25 日

報告者 1 班 班長 西 谷 昭 徳

